

令和6年度 玉野市水道事業審議会

第1回審議会資料

○目次

1.水道事業決算概要について	3
2.水道事業の投資・財政計画について	6

1. 令和5年度水道事業決算概要【1. 業務量】

ア. 年度別配水状況

区分（単位）	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
自家水源 (m^3)	17,000	81,226	23,073	43,264	41,612
浄水受水 (m^3)	12,289,768	11,649,474	11,825,027	11,988,050	11,967,320
計	12,306,768	11,730,700	11,848,100	12,031,314	12,008,932

自家水源とは、玉野市田井に位置する「田井水源地」から採水される水を指し、「浄水受水」とは、南部水道企業団から購入する水を指しています。

(説明)

令和5年度の配水量の総計は、1,200万8,932 m^3 、うち浄水受水が1,196万7,320 m^3 となっている。

イ. 給水人口等

区分（単位）	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
給水人口 (人)	58,148	57,175	56,089	55,097	54,452
給水戸数 (戸)	27,462	27,429	27,285	27,272	27,153
年間配水量 (m^3)	12,306,768	11,730,700	11,848,100	12,031,314	12,008,932
1日平均配水量 (m^3)	33,625	32,139	32,461	32,963	32,811
年間有収水量 (m^3)	11,308,051	10,796,560	10,793,000	10,662,523	10,591,395

有収水量とは、玉野市が供給する水のうち、料金徴収の対象となった水の量です。

(説明)

令和元年度から令和5年度までに、給水人口は3,696人（約6.4%）減、給水戸数は309戸（約1.1%）減、年間配水量は297,836 m^3 （約2.4%）減、1日平均配水量は814 m^3 （約2.4%）減、年間有収水量は、716,656 m^3 （約6.3%）減となっている。
過去5年間の状況として、年間2%弱ずつ配水量が低下している。

1. 令和5年度水道事業決算概要【2. 収益的収入及び支出】

(単位：千円・税抜)

区分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
収益的収入 a	1,462,481	1,400,186	1,405,330	1,395,480	1,402,503
うち営業収益	1,365,525	1,299,160	1,303,397	1,294,866	1,206,046
うち営業外収益	96,956	101,026	101,933	100,614	196,457
収益的支出 b	1,287,408	1,271,375	1,320,075	1,314,767	1,437,496
うち営業費用	1,262,373	1,248,500	1,296,057	1,282,220	1,392,006
うち営業外費用	25,035	22,875	24,018	32,547	45,490

収益的収支とは、水道水をつくり、家庭などに送り届けるために必要な支出と、その財源となる収入のことです。収入は、主に水道料金などです。

(説明)

令和5年度の収益的収入総額は14億250万3千円であり、物価高騰等の影響を踏まえ水道料金のうち基本料金減免を実施したため、給水収益が減少したものの一般会計からの補助金が増加したことにより、前年度より702万3千円

(0.5%)の増額となった。

収益的支出総額は14億3,749万6千円であり、受水費及び減価償却費等の増加により、前年度より1億2,272万9千円

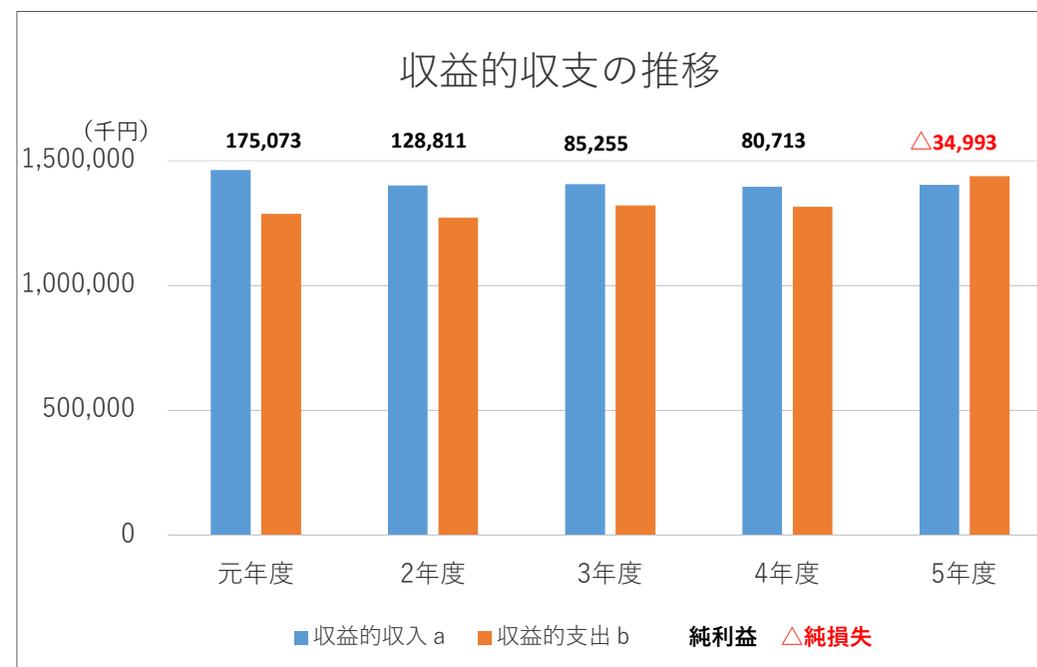
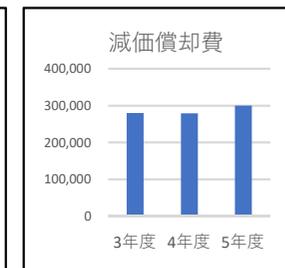
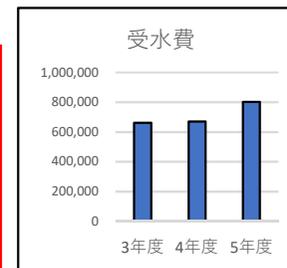
(9.3%)の増額となった。
結果として、3,493万3千円の純損失を計上した。

(単位：千円・税抜)

区分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
差引 (a - b) = 純利益 (△純損失)	175,073	128,811	85,255	80,713	△34,993

(単位：千円・税抜)

区分	3年度	4年度	5年度
受水費	662,541	671,207	802,162
減価償却費	279,605	279,062	299,504



1.令和5年度水道事業決算概要【3. 資本的収入及び支出】

(単位：千円・税込)

区分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
資本的収入 c	530,049	519,123	222,491	1,411,017	231,459
企業債	0	299,000	0	1,118,100	0
出資金	2,861	2,948	3,037	3,128	3,223
分担金	10,691	11,352	12,870	7,722	11,649
工事負担金	216,497	205,823	206,584	282,066	216,587
長期貸付金返戻金	300,000	0	0	0	0
資本的支出 d	848,046	659,896	842,560	1,636,682	420,774
建設改良費	825,242	637,172	822,335	1,615,801	399,217
企業債償還金	22,805	22,724	20,225	20,881	21,557
差引 (c - d)	△ 317,997	△ 140,773	△ 620,069	△ 225,665	△ 189,315

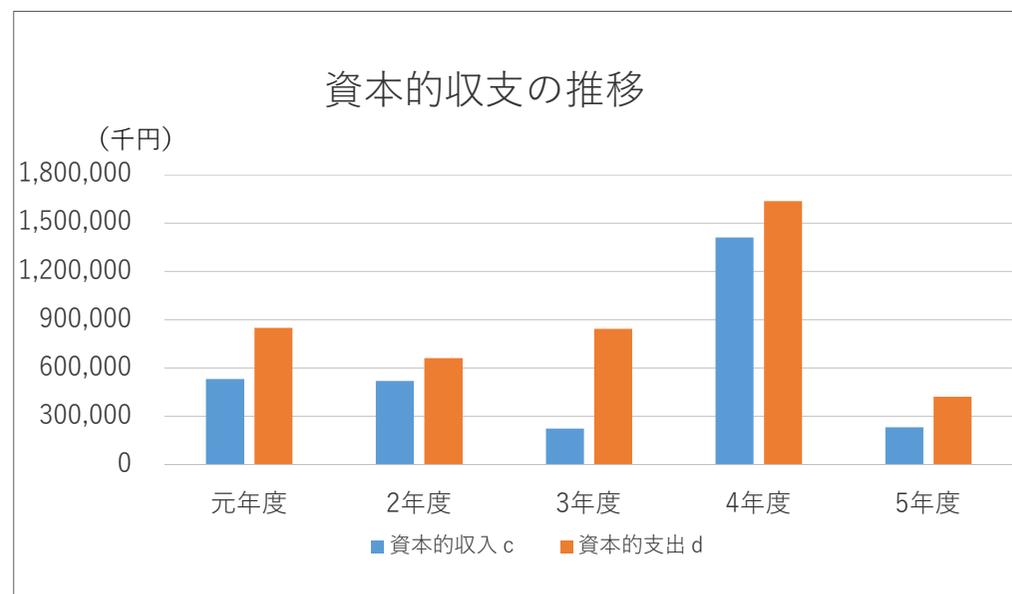
資本的収支とは、水道施設を新たに建設したり、整備・改良するために必要な事業費とその財源です。収入は主に国などからの借入金「企業債」や工事に伴い他団体から助成される「工事負担金」などです。

(説明)

令和5年度の資本的収入総額は、2億3,145万9千円であり、企業債の借り入れがなかったことにより、前年度より11億7,955万8千円の減額となった。

資本的支出総額は、4億2,077万4千円であり、前年度より12億1,590万8千円の減額となった。

令和5年度の資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1億8,931万5千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金、当年度分損益勘定留保資金で補填した。

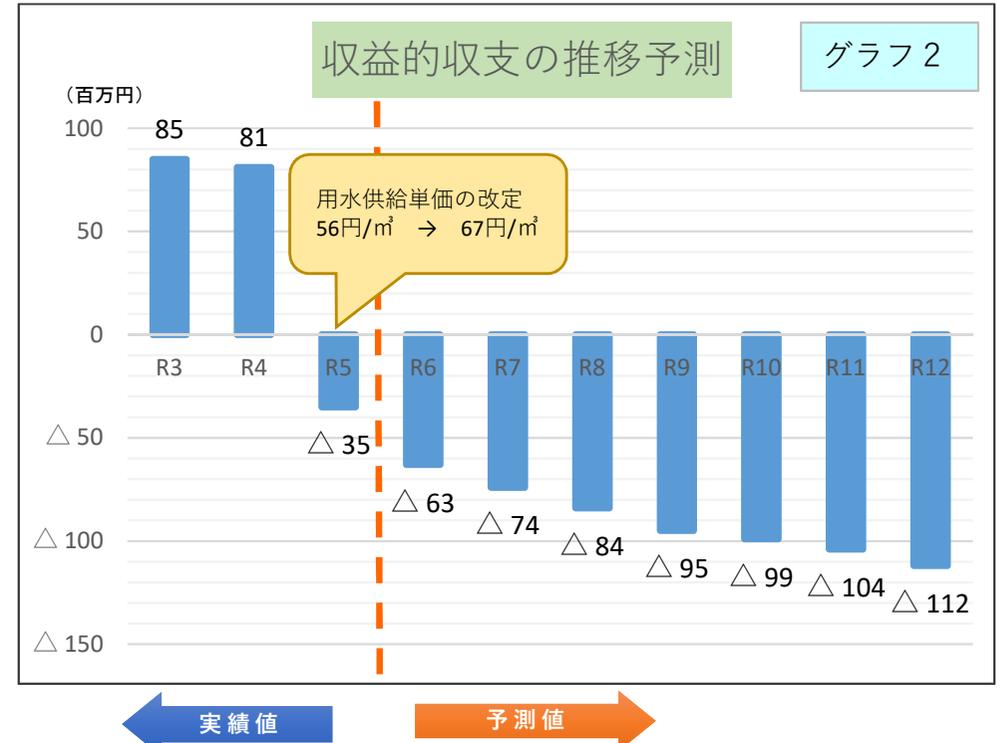
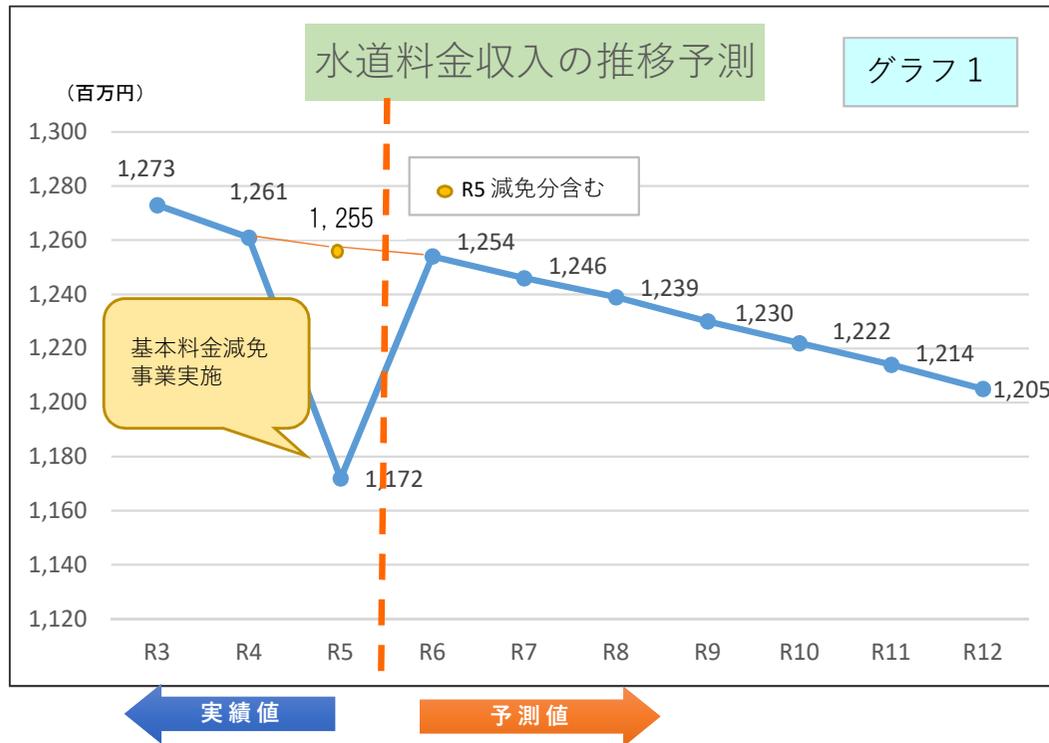


2. 水道事業の投資・財政計画

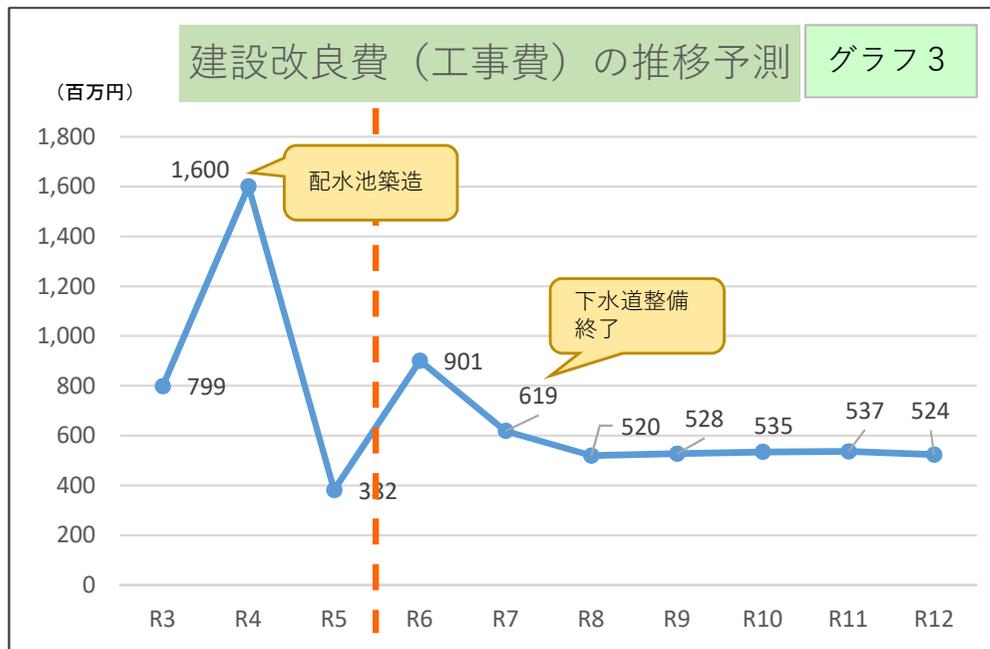
(百万円)

		実績			予測							
収益的収支(税抜)		R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	備考
収益的収入・・・①		1,405	1,395	1,402	1,386	1,379	1,372	1,363	1,355	1,347	1,338	
営業収益	水道料金	1,273	1,261	1,172	1,254	1,246	1,239	1,230	1,222	1,214	1,205	
	その他	30	34	34	33	32	33	33	33	33	33	手数料、他会計負担金など
営業外収益	長期前受金戻入	95	95	96	94	95	95	95	95	95	95	
	その他	7	5	100	5	6	5	5	5	5	5	預金利息、土地使用料など
収益的支出・・・②		1,320	1,314	1,437	1,449	1,453	1,456	1,458	1,454	1,451	1,450	
営業費用	受水費	663	671	802	795	780	775	769	764	758	753	
	減価償却費等	279	279	300	308	317	320	323	323	323	323	
	人件費	150	150	107	110	110	110	110	110	110	110	
	経費	204	181	183	200	200	200	200	200	200	200	修繕費、動力費、委託料など
営業外費用	企業債支払利息	4	6	15	16	23	27	31	33	37	40	
	その他費用	20	27	30	20	23	24	25	24	23	24	
収益的収支差引・・・③		85	81	△ 35	△ 63	△ 74	△ 84	△ 95	△ 99	△ 104	△ 112	当年度純利益(△純損失)
資本的収支(税込)		R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	備考
資本的収入・・・④		222	1,411	231	727	468	210	166	211	246	203	
	企業債	0	1,118	0	465	255	198	156	200	235	192	
	工事負担金	207	282	217	248	200	0	0	0	0	0	工事負担金
	その他	15	11	14	14	13	12	10	11	11	11	分担金、他会計負担金
資本的支出・・・⑤		842	1,637	420	945	657	557	587	610	614	615	
	建設改良費	799	1,600	382	901	619	520	528	535	537	524	工事に伴う費用
	企業債元金償還金	20	21	21	12	10	14	36	51	51	66	
	その他	23	16	17	32	28	23	23	24	26	25	
資本的収支差引・・・⑥		△ 620	△ 226	△ 189	△ 218	△ 189	△ 347	△ 421	△ 399	△ 368	△ 412	
収支差引 ⑦=③+⑥		△ 535	△ 145	△ 224	△ 281	△ 263	△ 431	△ 516	△ 498	△ 472	△ 524	
補填財源・・・⑧		270	330	236	214	222	225	228	228	228	228	減価償却費など
当年度資金収支・・・⑨=⑦+⑧		△ 265	185	12	△ 67	△ 41	△ 206	△ 288	△ 270	△ 244	△ 296	
内部留保資金		1,524	1,709	1,721	1,654	1,613	1,407	1,119	849	605	309	
企業債現残高		365	1,462	1,441	1,894	2,139	2,323	2,443	2,592	2,776	2,902	
企業債現残高対給水収益比率		29%	116%	115%	151%	172%	187%	199%	212%	229%	241%	

2. 水道事業の投資・財政計画（グラフ1・2）



2. 水道事業の投資・財政計画（グラフ3・4）



← 実績値 予測値 →

← 実績値 予測値 →

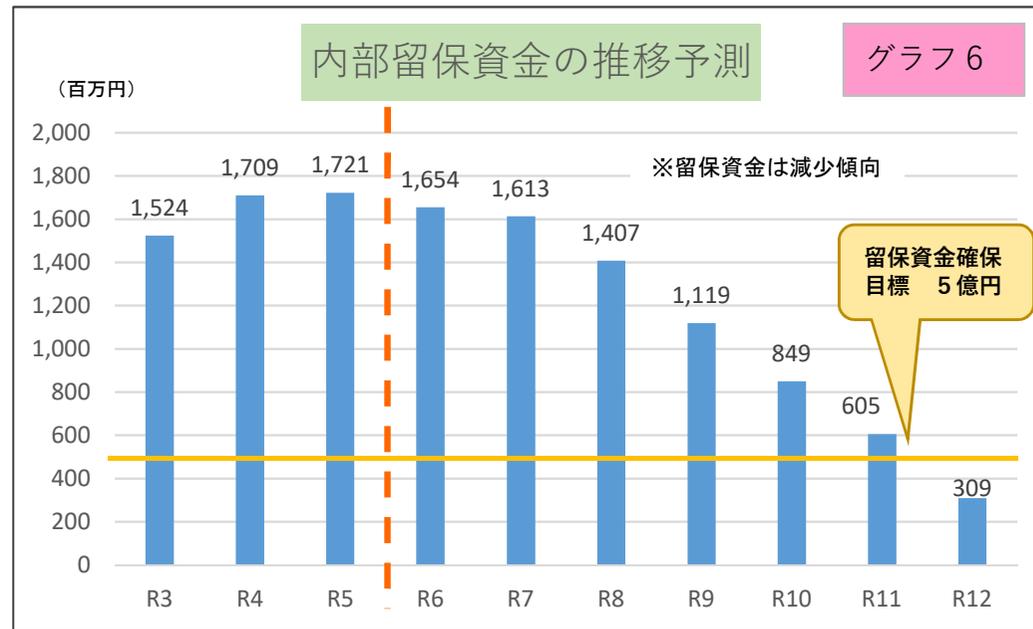
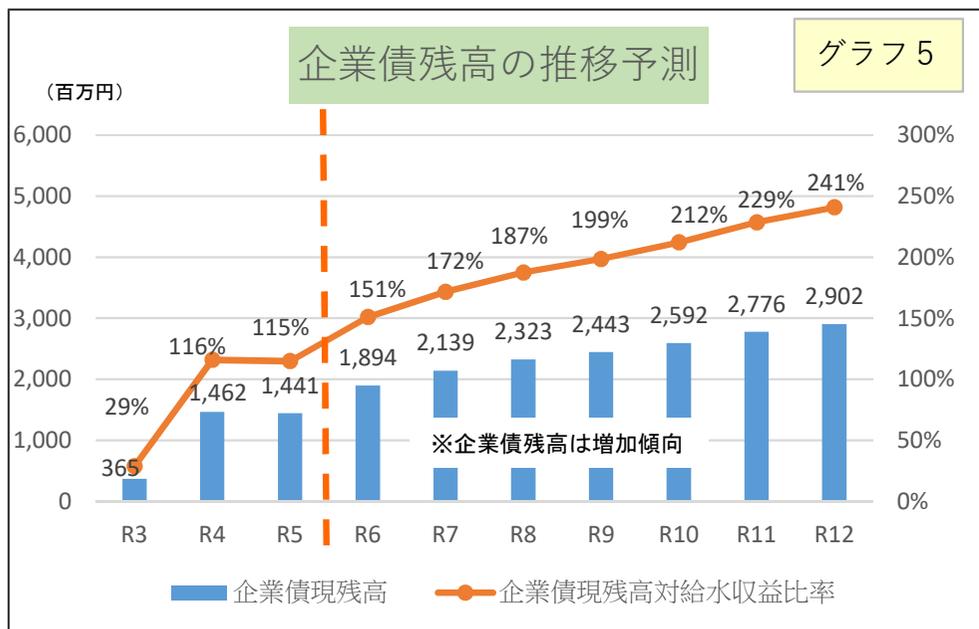
上下水道施設の耐震化状況に関する緊急点検結果 公表資料 (R6.10)より

区分	比較対象	R5
送水管耐震適合率 (%) (R5年度末時点)	玉野市	37
	岡山県平均	29
	全国平均	47

送水管耐震適合率 37% = $\frac{23,430\text{m}}{63,466\text{m}}$ 対象全送水管のうち、耐震適合性のある延長 / 対象管路延長

※全延長450kmのうち、今後、送水管の残り40km、配水管の残り350kmを全て耐震化すると仮定した場合、少なくとも400～500億円規模の事業費を要するものと推測される。（金額は概算）

2. 水道事業の投資・財政計画（グラフ5・6）



← 実績値 予測値 →

← 実績値 予測値 →

県内15市の料金改定の動き (HPより)

事業体名	改定実施年	料金改定率%	備考
岡山市	R6	15.7	R8~20.0%
倉敷市	R7	10.0	R8~20.8%
新見市	R6	10.8	
浅口市	R6	8.0	R7~16.0%
高梁市	R7	-	
美作市	R6	-	

※玉野市
15市の中で最も安価
平成8年度から据え置き

その他
津山市 答申10.62% 時期未定
井原市 検討中

水道料金比較 ※1か月20㎡使用した場合 (税込)
(R6.4.1時点)

玉野市	2,178円
倉敷市 (R6)	2,200円
倉敷市 (R7)	2,420円
倉敷市 (R8)	2,658円
総社市	2,750円
備前市	2,772円
岡山市 (R6,R7)	2,882円

参考：施設位置及び給水区域

玉野市の水道施設位置及び給水区域

